

Merakiライセンスの追加・更新『絶対失敗しないコツ』

1 ライセンスを追加したら有効期限が短くなった！ 【これで解決】ライセンスの『平準化』に注意しよう！

ビフォー

ライセンスの有効期限：2025/11/28

ライセンス数	現在のデバイス数
MX67	4

MXが4台稼働中。

追加するライセンス

期間：1年間
デバイス：無線AP x 1台分
発行日：2021/11/10
適用日：2021/11/10

アフター

ライセンスの有効期限：2025/8/12

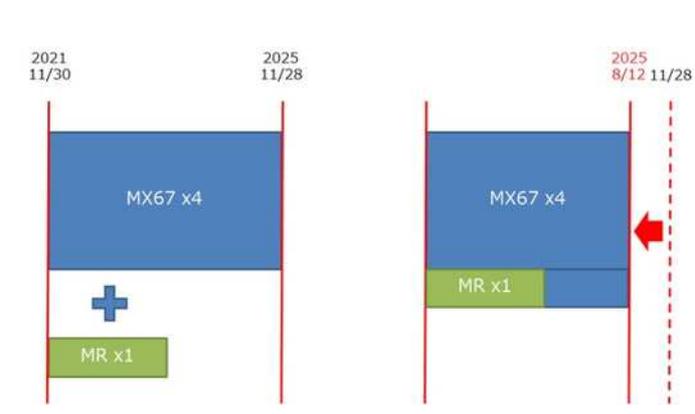
ライセンス数	現在のデバイス数
MX67	4
無線AP	1

有効期限はライセンス全体で平準化されるため、ライセンス追加時には有効期限が短くなってしまいます。

MXが4台稼働中、ライセンスの有効期限が残り4年 + 無線APのライセンス1年分を追加

有効期限が2015年11月28日から2025年8月12日に（短くなっている）

平準化という仕組みにより期間が変動



平準化とは？

ライセンス投入前後のライセンス台数、期間が按分され投入後の有効期間が変動すること。

今回は、追加した無線APライセンス1年分と、投入前のMX4年分が平準化され、投入後の有効期限が短くなっている。見方を変えれば、1年分しか購入していない無線APのライセンスが平準化されたおかげで購入分の期間より長く利用することが出来る

Merakiインサイトの様なライセンスのみ（デバイスと組み合わせで使用する）の場合もライセンス有効期限は平準化されます

2 一部の機器のライセンスだけで更新しようとするとう更新に失敗（使えなくなってしまう）してしまった！ 【これで解決】動作している『全てのデバイス』分のライセンスを用意しよう！

ビフォー

ライセンスの有効期限：2022/11/28

ライセンス数	現在のデバイス数
無線AP	5
MS120-24FP	2

MRが5台、MSが2台稼働中。

更新するライセンス

期間：1年間
デバイス：無線AP x 3台分
発行日：2021/11/10
適用日：2021/11/10

アフター

ライセンスの有効期限：2023/11/28

ライセンス数	現在のデバイス数
無線AP	3
MS120-24FP	0

更新したライセンスで上書きされるため、MR x 3台分しか使えなくなる。残りのMR x 2台分とMS x 2台分はライセンス違反になってしまう。

MRが5台、MSが2台稼働中、 + MRライセンス3台分を更新

MRが3台に減り、MSが利用不可に（利用可能なライセンス数が上書きされている）

更新に必要なライセンスが不足している

ライセンスを更新される際は、必ず動作している全デバイス数分のライセンスをご用意ください

Merakiライセンスの追加・更新『絶対失敗しないコツ』

3 ライセンスを使っていないのに期間が消費されてしまった！ 【これで解決】購入したライセンスはすぐに適用しよう！



MRが5台稼働中、ライセンスの有効期限が残り20日 + 無線APのライセンス1年分を**更新**

有効期限が2021年11月29日から2021年11月19日に（10日間短くなっている）

Merakiライセンスは、メーカー発行日から期間消費が開始される

メーカー出荷
2021/11/10

有効期限
2022/11/10



Merakiライセンスはメーカーから発行された時点から期間消費が開始されるため、いつ適用してもライセンス自体の有効期限はメーカー発行日が起点となります。そのため、**できるだけ発行日に近いタイミングで適用することによってライセンスの有効期限を最大限活用することができます**

4 困ったときは『ライセンスカリキュレーター』を使ってみよう！



ライセンスカリキュレーターとは？

https://dashboard.meraki.com/manage/dashboard/license_calculator

ライセンスを買ってしまった後で間違いが発覚した場合は対処が出来ません

そのため、ライセンスを購入する前に「ライセンスカリキュレーター」を使ってビフォー・アフターの状態を確認頂くことをお勧めしています。

「現状のダッシュボード環境にライセンスを追加・更新したらどうなるのか？」を計算し予測することが可能です。その他ライセンス全般のご質問は弊社担当営業までお問合せください